

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2011-1359(P2011-1359A)

【公開日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2010-115818(P2010-115818)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

A 6 1 Q 1/14 (2006.01)

A 6 1 Q 5/10 (2006.01)

A 6 1 Q 5/12 (2006.01)

A 6 1 K 8/86 (2006.01)

A 6 1 K 8/31 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/02

A 6 1 Q 1/14

A 6 1 Q 5/10

A 6 1 Q 5/12

A 6 1 K 8/86

A 6 1 K 8/31

A 6 1 K 8/37

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月17日(2013.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( A ) H L B 8 ～ 1 3 のアルキルエチレンオキサイド型界面活性剤と、  
( B ) 油性成分 1 0 ～ 4 0 質量%と、  
( C ) 水とを含有する組成物であって、  
成分 ( A ) と成分 ( C ) の質量比が、 ( A ) : ( C ) = 2 0 : 8 0 ～ 7 0 : 3 0 であり

—

該組成物がディスコンティンユアスミセルキュービック液晶相であることを特徴とする化粧料。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の化粧料において、前記化粧料が洗浄剤組成物であることを特徴とする化粧料。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の化粧料において、該洗浄剤組成物が、皮膚又は毛髪洗浄料であることを特徴とする化粧料。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の化粧料において、該洗浄剤組成物が、メイククレンジング基剤であることを特徴とする化粧料。

**【請求項 5】**

請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の化粧料において、さらに、( D ) 多価アルコール及び / 又は糖を含有することを特徴とする化粧料。

**【請求項 6】**

請求項 5 に記載の化粧料において、成分 ( D ) が、ポリエチレングリコール及び / 又はソルビトールであることを特徴とする化粧料。